



平成30年度幼稚園の人材確保支援事業

(公財)広島県私立幼稚園連盟

めざす姿

今年度の取組

平成29年度、文部科学省の委託事業「幼稚園の人材確保支援事業」の採択を受け、1年かけて、マッチング体制の構築、幼稚園等の魅力を発信するイベント（幼稚園・認定こども園ナビゲーション）の開催、離職者への再就職に向けた情報提供を実施するとともに、現任教諭・養成校の学生を対象としたアンケート調査を実施した。平成30年度は、29年度に実施した事業の中で、明らかとなった課題等を整理し、新規採用の促進・離職者の再就職促進、離職防止・定着促進に関し、さらに研究を深めることによって、幼稚園等の人材確保に寄与する。

主な実績

新規採用の促進・離職者の再就職促進

YNナビの開催

県内2会場で実施

区分	参加園		来場者	
	目標	実績	目標	実績
西部	54園	62園	415人	477人
東部	26園	32園	130人	122人

事業実施による成果及び課題

- 就職に結びついた報告があった。
(3月で毎年調査)
- 参加園が少ない。(参加者アンケートから)
⇒ 採用だけでなく幼稚園の魅力発信としての位置づけを働きかける。
- 平成30年度新規採用教員に調査した結果、ナビの開催を知らない者が多くいた。
⇒ 広報が必要
- ナビに参加しても、ブースで聞きたいことが分からない学生がいる。
⇒ 就職アドバイザーによる支援が必要

無料職業紹介事業の実施

登録・マッチング状況(3月末現在)(件)

マッチング	求人	求職	紹介
11	42	180	22

就職アドバイザーによる支援

- 相談件数 96件
- ミニセミナー 4回
- 相談会 6回
- 登録者の状況確認 64件

就職アドバイザー支援による成果及び課題

- 決め細やかな支援ができる。
- 求人側に対して、これまでの慣習等を見直し、働きやすい環境づくりのアドバイスができる。
- アドバイザーの高いスキルを活用でき、信頼度が高まっている。
- 平日、日中の求職者向けセミナーは参加者が集まらない。(在職中のため)
⇒ 開催日時に工夫が必要

離職防止・定着促進 (働き方改革)

働き方改革研究会の開催

平成29年度の調査・研究を受け、若手設置者・園長等9人による各園の働き方改革に向けた研究会を開催し、各園の教職員の働き方改革に向けて提言を行った。

研究テーマ

- 業務改善
- 残業削減・有給休暇取得
- 園の雰囲気・人間関係づくり

発表

2月13日 設置者・園長研修会

これらのテーマはすべて関連付けられており、各園での見直しにより園全体の雰囲気が変わる。職員間の関係もよくしっかり繋がっていれば、保護者からの信頼も比例して厚くなる。業務改善や残業削減、有給休暇取得促進にも効果が出るのではないかと。

今後に向けて

新規採用促進に向けた取組として、ブースによる魅力発信は効果的な方法であると考え。特に、保育士の人材確保支援事業と連携した事業実施は効果的であるが、より多くの来場者にブースでの情報収集をしてもらうための方策を検討する必要がある。

また、就職アドバイザーの設置により成果を挙げている点が多々あるが、より一層効果的な活用を検討していきたい。

さらに、平成29年度の調査・研究による対応策を受けて、若手の設置者・園長等による働き方研究会を実施し、研究を重ね、園の働き方改革に向けた提言を行った。この提言を受け、来年度はさらにテーマを絞り込み、園運営の在り方についての取組を進めていくこととしたい。

必要な教員が確保され、人材の定着により経験が深まることによる
質の高い教育・保育サービスの提供